

ランチョンセミナー 1 LS1

2月20日(木) 12:35～13:35

第1会場(松下講堂黎明館)

Santen



座長



堀 裕一 先生
(東邦大学)

ドライアイは、涙液層の安定性が低下することで眼不快感や視機能異常を引き起こし、眼表面の障害を伴うことがある疾患です。本邦では2,000万人以上が罹患しているとされており、超高齢化社会の到来やデジタル化の発展により今後も患者数は増加すると予想されています。ドライアイによる症状は、患者さんの日常生活へのQOLに影響が大きいといわれていますが、近年、ドライアイの検査・診断・治療など診療技術も向上し、より個別化した治療が可能になってきました。

本セミナーでは、「ドライアイ診療 ～検査室から診察室まで～」と題し、ドライアイの検査・診断・治療法へのアプローチについて、エキスパートの先生方より臨床現場での活用法を含めたエッセンスをご紹介します。明日からのドライアイ診療に役立つ知見がふんだんに盛り込まれています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

演者1

臨床下でのドライアイ
検査時所見のポイント

糸川 貴之 先生
(東邦大学)



演者2

ドライアイの診断と
治療におけるエッセンス

前原 紘基 先生
(福島県立医科大学)



共催：参天製薬株式会社